

第43回愛知県中学生女子ソフトボール新人大会要項

(兼 都道府県対抗全日本中学生女子大会・東海地域小中学生新人大会予選会)

- ☆ 目的 本大会は、中学生におけるソフトボールの普及発展を目指し、学校単位で編成されたチームはもとより、地域単位で編成されたチームの参加を認め、より多くの中学生に大会参加の機会を与え、技術の向上と共に心身の健全な発展を促し、中学生相互の親睦を図り、明るく楽しく、良き思い出となる大会を希求することを目的とする。
- 1 主催 愛知県ソフトボール協会
 2 主管 愛知県ソフトボール協会
 愛知県ソフトボール協会中学生委員会
 名古屋市ソフトボール協会
 3 後援 中日新聞社・内外ゴム株式会社
 4 期日 令和4年11月12日(土)、13日(日)【予備日11月23日(水・祝日)】
 5 会場 船見緑地グラウンド(名古屋市港区)
 6 参加資格 (1) 愛知県在住、または在学中の中学生女子で編成されたチーム
 (2) 各地区で予選もしくは推薦を経て、出場権を得たチーム
~~(3) 大会初日の監督会議・開会式から参加できるチーム~~
 (4) 出場チームには公認指導者資格を持つ者が登録されていること
 7 出場チーム数(16チーム)

地区	西尾張	東尾張		名古屋	西三河	東三河	地元	計
		愛日	知多					
出場数	3	2	2	2	4	2	1	16

- 8 チーム編成 各チームは、監督1名、コーチ2名以内、引率責任者1名以内、トレーナー1名以内、選手25名以内、スコアラー(公式記録員資格を有する者)、の計31名以内で編成すること。ただし、選手がスコアラーを兼ねる場合は30名以内とする。
- 9 試合方法 (1) 競技規則は、2022年度オフィシャルソフトボールルールによって行う。
 (2) 試合方法はトーナメント方式とする。
 (3) 準決勝・決勝・推薦順位決定戦以外は、90分を超えて新しいイニングに入らない。90分越えて同点、または8回以降からタイブレークを2イニングまで行い、それでも同点のときは抽選で勝敗を決める。
 (4) 準決勝・決勝・推薦順位決定戦は、時間制を採用せず、同点の場合は8回から勝敗が決するまでタイブレークを行う。
 (5) 雨天コールドゲームについては、5回で成立とし、5回まで試合の続行が不可能な場合はサスペンデットとする。
- 10 参加費 1チーム11,000円とし、大会当日受付にて納入する。
 (参加申込書を提出した後に辞退した場合でも参加費は納めていただきます。)
- 11 大会使用球 日本ソフトボール協会検定3号球(内外ゴム製)とする。(主催者が準備)
- 12 申込み方法 参加資格を得たチームは所定の参加申込書により申し込むこと。
 (1) 期限 11月2日(水)必着 ※郵送のみ(FAX不可)
 (2) 宛先 〒454-0976 名古屋市中川区服部2-1701
 名古屋市立はとり中学校 森 耕太
 TEL 052-431-0080 FAX 052-431-9185
- 13 監督会議 大会初日、午前8時20分より大会本部で行う。
- 14 応急処置 ケガ等の処置は各チームで対処する。

【保険について】

- ※参加申込書の代表者名が校長で、職印がある場合は健康センターの対象になる。
 ※クラブチームで参加申込書の代表者が監督の場合は、各チームで加入しておく。

15. 大会運営の協力事項

- (1) 監督・コーチも選手と同型・同色のユニフォームを着用すること。
(ユニフォームナンバーは、監督30、コーチ31、32とする)
- (2) 若番チームが一塁側ベンチとし、8項で定めた人数以内がベンチに入ることができる。
- (3) 選手更衣室がないので、ユニフォームを着用してこることが望ましい。
- (4) J S A検定マークが消滅しているバットは使用できない。
- (5) 大会当日、雨天等により実施が危ぶまれる場合は、午前6時以降下記へ問い合わせること。

名古屋支部中学生委員 森 耕太 携帯電話 090-7609-1809

- (6) 大会開催決定は午前6時とする。ただし午前6時に決し難い時は、最終決定を午前7時とし、時間を遅らせて開催する。
- (7) 優勝・準優勝チームは、3月18日に静岡県富士宮市で行われる東海地域中学生女子新人大会への出場権を得る。棄権があった場合は、推薦順位決定戦に勝ったチームが出場できる。
- (8) 優勝チームの監督が、3月26日に千葉県千葉市で行われる都道府県対抗全日本中学生女子大会の愛知県選抜チームの監督となる。選手の選抜は、優勝チームを主とし(9名以内)、全県下より選出する。(17名以内)選抜は監督推薦及び中学生委員会役員からの推薦とする。

(9) 表彰について

優勝 賞状、優勝旗(持ち回り)、盾
準優勝 賞状
第3位 賞状(2チーム)

- (10) 不戦敗のチームに、参加費は返納しない。
- (11) 鳴り物や大きな音の出る物を使っての応援は禁止する。大会の品位を汚すような野次や、審判員の判定に対する野次があった場合は、試合を中断し当該監督に指導し、対処する。
- (12) バックネット裏やバックネット付近でのビデオ撮影や写真撮影は禁止する。
- (13) ピッチャーがセットポジションに入ったら、攻撃側は声援を控えること。
- (14) 応援席などベンチ外からの作戦指示やそれに伴う助言はしてはならない。そのような行為が見られた場合は、監督または該当者に審判から注意する。

16 組み合わせ

11月5日(土) 10時~(会場 名古屋市立鳴子台中学校)
(地域の感染状況によっては、地区委員による代理抽選とする)

17 大会日程

進行状況によっては、開始時刻が前後することがある

【第1日目】

監督会議(本部)	8時20分
第1試合	9時00分
第2試合	11時00分
第3試合	13時00分

【第2日目】

準決勝	9時00分
決勝・順位決定戦	11時00分
表彰式	

※表彰は試合が終わり次第F球場で行う。選手全員整列する。

18 その他

- (1) 練習会場は空いているスペースを利用する。お互いに譲り合って練習し、試合進行の妨げにならないように気をつけること。
- (2) 自家用車の駐車場所は、限りがあるので、応援の保護者も含め、乗り合わせを心掛けていただきたい。

19 新型コロナウイルス感染拡大のための共通留意事項

- (1) 三つの密（密閉、密集、密接）の発生が原則想定されないこと（人と人との距離はできるだけ2mを目安に）
- (2) 大声での発声、歌唱や声援、または近接した距離での会話等が原則想定されないこと
- (3) その他、必要に応じて、適切な感染防止策（入場者の制限や誘導、手指の消毒設備の設置、マスクの着用、室内の換気等）が講じられること
- ・保護者参観の場合は、マスクの着用を各チームで徹底する。
 - ・保護者参観の場合は、選手との距離を取るように、各チームで徹底する。
 - ・保護者参観の場合は、別紙『連絡先および健康状態申告のお願い（個人用）』に記入し、チームに報告する。
 - ・大会を参観する者（保護者を除く）は、大会本部において、必ず記名を行う。また、どのチームの関係者かも明記する。
 - ・ベンチを使用した後は、各チームで消毒を行う。消毒するものは各チームで用意する。
 - ・会場入り口・各ベンチに、手指の消毒設備を設置する。
- (4) 関係者（選手およびチーム関係者など）に疑い例が出た場合
- ・大会当日の朝には必ず検温・健康観察を行い、別紙『連絡先および健康状態申告のお願い（個人用）』に記入し、チーム代表者に提出する。
 - ・チーム代表者は別紙『連絡先および健康状態申告のお願い（個人用）』を使用し、健康状態を把握する。
 - ・大会の開催期間中に、検温で 37.5 度以上の発熱や健康状態の異常があった場合は必ず主催者に報告する。大会会場への来場は原則認めない。
- (5) 競技中に関する注意点
- ・握手、ハイタッチ、グータッチ、ハグなどの身体的接触を避ける。
 - ・グラウンドレベルでの円陣は控える。
 - ・ベンチ内での選手間の距離は、最低1m程度を確保する。
 - ・ベンチ内から声援や指示を出す場合は、対人距離に注意する。
 - ・ベンチからの応援歌は行わない。
 - ・試合開始、終了の挨拶はベンチ前に整列して行う。
 - ・集合や打ち合わせを行う場合は距離を取り、密集した状況を作らない。
 - ・ベンチにいる者はマスクを着用する。（試合に出場している選手は外してもよい）
- (6) その他
- ・開会式、閉会式は行わない。
 - ・前年度優勝チームは、優勝旗を大会本部に返還する。
 - ・表彰については、すべての試合が終わり次第F球場で行う。密を避けるためチーム同士の間隔を取り、短い時間で行う。
 - ・試合が終わったチームは、速やかに会場（駐車場含む）より退場してください。

≪監督会議≫ ~~1. 開会の言葉~~ ~~2. 主催者挨拶~~ ~~3. メンバー表、共通理解事項の確認~~
~~4. 競技上の注意~~ ~~5. 伝達事項~~ ~~6. 質疑応答~~
~~7. その他~~ ~~8. 閉会の言葉~~